教　育　研　究　業　績　書

所属学科	保育学科　通信教育課程
職名・職位	准教授
氏名（フリガナ）	神宮　咲希(シング　サキ)
最終学歴	福岡女学院大学大学院人文科学研究科比較文化専攻修士課程　修了 國學院大學大学院文学研究科文学専攻博士後期課程　満期退学
保有学位	修士（比較文化学）
主な職歴	小田原短期大学保育学科通信教育課程 専任講師（2016） 小田原短期大学保育学科通信教育課程 准教授（2020）
専門分野	日本文学（『万葉集』を中心とした韻文）、幼児教育学
研究テーマ	・『万葉集』を中心に、人間にとって歌とは何かを考えています。 ・領域「言葉」を中心に、保育者の関わりと言葉の発達について考えています。
担当授業科目	言語表現、言葉、言葉指導法
教育研究業績	**【近年の主要論文】** ・「防人歌の歌唱構造―武蔵国防人歌をモデルとして―」(単著)(『東アジア比較文化研究』(１６)、2017 年) ・「防人歌の大君歌 ――『大君の醜の御楯』をめぐって――」(単著)(『東アジア比較文化研究』(１８)、2019 年) ・「領域「言葉」オンデマンド型授業による学習効果調査―幼児教育における部分実習指導案作成方法を中心に―」(単著)(『小田原短期大学研究紀要』(５１)、2021 年) ・「『万葉集』防人歌の拙劣歌―「拙劣」はどこから来たのか―」(単著)(『東アジア比較文化研究』(２０)、2021 年) **【著書】** ・「古事記歌謡注釈―歌謡の理論から読み解く古代歌謡の全貌」(共著)(新典社、2014 年) ・「教育・保育実習に役立つ部分実習指導案集」(共著)(萌文書林、2018 年) ・「ことばの呪力―古代語から古代文学を読む―」(共著)(おうふう、2018 年) ・「実践につながる新しい教育・保育実習―自ら学ぶ実習を目指して」(共著)(ミネルヴァ書房、2022 年) **【その他】（近年の主要学会発表など）** ・「防人歌の歌唱システム―武蔵国防人歌をそのモデルとして―」（全国大会）(単独)(東アジア比較文化国際会議（日本・二松学舎大学)、2016 年 6 月) ・「防人歌と『大君の命かしこみ』」（全国大会）(単独)(美夫君志会（日本・中京大学)、2017 年 7 月) ・「東アジアと防人歌―『大君の醜の御楯』の表現をめぐって―」（国際大会）(単独)(東アジア比較文化国際会議（日本・二松学舎大学)、2018 年 9 月) ・「大伴家持の防人歌」（全国大会）(単独)(上代文学会（日本・九州女子大学)、2019 年 5 月) ・小田原短期大学科目「言葉」の全国版オンデマンド型授業用映像の作成(単独)(2020 年) ・「『拙劣』について」（国際大会）(単独)(東アジア比較文化国際会議（中国・南開大学/オンライン)、2021 年 11 月) ・「防人歌の作者たち」（11 月例会）（単独）（古代文学会（オンライン）、2022 年 11 月） **【資格】** ・中学校教諭専修免許状（国語）、高等学校教諭専修免許状（国語）
所属学会	上代文学会、全国大学国語国文学会、東アジア比較文化国際会議、 古代文学会、美夫君志会、國學院大學國文學會
主な社会活動	上代文学会（理事）、全国大学国語国文学会（委員） 対馬グローカル大学「対馬と日本文学」担当講師、インフィニテイ国際学院カリキュラムコンサルタント 発達障害支援ポータルサイト「REDE」（コラム執筆）